

令和6年度 千葉県中学校新人体育大会剣道大会実施要項

- 1 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と心身の健全な育成を図るとともに、生徒相互の親睦を図る。
- 2 主催 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会 市原市教育委員会
(公財)千葉県スポーツ協会 千葉県小中学校体育連盟
- 3 主管 千葉県小中学校体育連盟剣道専門部
- 4 後援 千葉県中学校長会 千葉市中学校長会 (一財)千葉県剣道連盟
毎日新聞社千葉支局 読売新聞社千葉支局 朝日新聞社千葉総局
千葉日報社 NHK千葉放送局
- 5 会期 令和6年11月9日(土)～10日(日)、16日(土)
11月9日(土) (1)開場、受付 9:00～
【女子団体戦】 (2)竹刀計量 9:10～9:40
(3)執行部会議 9:10～9:20
(4)審判主任会議 9:20～9:30
(5)審判、監督会議 9:30～9:50
(6)開会式 10:10～
(7)試合開始 10:30～
(8)閉会式 15:30～

11月10日(日) (1)開場、受付 9:00～
【男子団体戦】 (2)竹刀計量 9:10～9:40
(3)執行部会議 9:10～9:20
(4)審判主任会議 9:20～9:30
(5)審判、監督会議 9:30～9:50
(6)開会式 10:10～
(7)試合開始 10:30～
(8)閉会式 15:30～

11月16日(土) (1)開場、受付 9:00～
【男女個人戦】 (2)竹刀計量 9:10～9:40
(3)執行部会議 9:10～9:20
(4)審判主任会議 9:20～9:30
(5)審判、監督会議 9:30～9:50
(6)開会式 10:10～
(7)試合開始 10:30～
(8)閉会式 15:30～
- 6 会場 ゼットエー武道場
〒290-0011 市原市能満1474-1 TEL0436-41-9825
- 7 参加資格 (1)学校教育法による中学生で県内公・私立中学校に在学し、校長が参加を認め

た者とする。または県内地域クラブ活動に所属している者とする。

- (2) 各支部予選及び地域クラブ活動予選会を通過した一校（団体）単位で編成されたチーム及び個人とする。
- (3) 本年度、学校医の検診時に於いて異常なしと診断され、その後の活動状況から大会出場に差し支えないと顧問（代表者）が判断し、学校長または地域クラブ活動代表者が出場許可を与えた者とする。
- (4) 参加者数（代表校、代表選手）は次の通りとする。

①団体戦

- ア 1チームの編成は、男女とも監督1名、選手5名、補員2名以内とする。チーム成立の最低選手数は3名とする。4名の場合のオーダーは次鋒を空ける。3名の場合のオーダーは次鋒と副将を空ける。
- イ 各予選上位男女各2チームが出場権を得る。ただし、予選団体戦参加校及び地域クラブ活動の数が21以上の場合は3チーム、31以上の場合は4チーム、41以上の場合は5チームとする。また、県小中体連の規定により、支部出場枠の上限は5チームとする。
- ウ 本年度の県総体で準決勝に進出した上位4チームの所属する支部及び予選会は、入賞チーム1チームにつき出場枠が1チーム増となる。
- エ シード権は、県総体で準々決勝に進出した上位8チームの支部及び予選会に与える。

②個人戦

- ア 予選上位男女各2名が出場権を得る。ただし、各予選個人戦参加校及び地域クラブ活動の数が21以上の場合は3名、31以上の場合は4名、41以上の場合は5名とする。
- イ 本年度の県総体で準決勝に進出した4名の所属する支部及び予選会は入賞者1名につき出場枠が1名増となる。
- ウ シード権は、県総体において、準決勝に進出した1・2年生の選手に与える。

- (6) 1選手が参加できるのは、他の都道府県の新人体育大会も含め、原則1競技とする。

(7) 個人情報の取り扱い

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表等その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意すること。

(8) 参加資格の特例

- ①地域クラブ活動の参加資格の特例については別紙とする。
- ②拠点校部活動の大会参加については千葉県小中学校体育連盟「拠点校部活動参加規定」により、参加を認める。

8 参加費 団体戦1チーム3,500円、個人戦1名500円とする。
参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金は行わない。

- 9 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校（団体）の校長・教員・部活動指導員・代表者とする。部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
- (2) 外部指導者は、出場校の校長が認めたものとする。ただし、当該校以外の中

学校教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。

- 10 競技規則 (公財) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、細則」、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法」及び「(公財) 日本中体連剣道競技部申し合わせ事項」、「千葉県小中体連剣道専門部申し合わせ事項」に基づいて行う。

(1) 試合方法

①団体戦

ア 男女ともトーナメント戦方式とする。

イ 試合方法

a 試合は3本勝負、時間は3分、勝敗の決しないときは、引き分けとする。

b 勝者(チーム)が決しないときは、登録選手7名の中から任意の代表者による代表者戦を1本勝負、時間は3分、延長を勝敗が決するまで、2分ずつ区切って行う。

②個人戦

ア 男女ともトーナメント戦方式とする。

イ 試合方法

試合は3本勝負、時間は3分、延長を勝敗が決するまで、2分ずつ区切って行う。

- (2) 選手変更については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。

①補員を起用する場合は、選手変更届を試合前までに審判副主任に提出し、許可を得ること。

②補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。

※選手交代に違反した場合はそのチームを失格とし、相手チームの不戦勝とする。

- (3) 抽選会后、不測の事態による病気やけが等のための選手変更については、団体戦は監督会議の開始までに別紙(補充登録願)を使い、学校長(代表者)の承認を得て本部に届け出ること。但し、順位の変更は認めない。個人戦については認めない。

(4) 特別規程

①出場選手は、下記の要領で布製の名札を着用する。黒または紺地に白文字とし、学校名、氏名を明記する。名札をつけていない選手(垂に直接書いたものを含む)は失格とする。

○○中	←	黒または紺地の布に白地の文字とする。
五	←	学校名「中」と入れること。(横書き白文字)
十	←	姓(縦書き白文字)
川	←	
正	←	同姓の選手がいるときは、名前の頭文字を入れること。 解釈として、別の選手であることが確認できること。

ただし、中学校以外の場合で○○中と表記できない学校は、正式学校名の略称とする。(○○中に準じた形であること)一例として□□中等教育学校は□□中等、○○義務教育学校は○○義務などと表記する。地域クラブ活動は上記に準ずる。

- ②化学繊維竹刀の使用を認める。
- ③アイガード、ポリカーボネート面の使用を認める。
- ④新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクまたはマウスシールドの使用を義務づける。

1.1 表彰

種目別	優勝旗 (持ち回り)	カップ (持ち回り)	メダル	賞状
団体	優勝校	1位～3位	1位～3位	1位～3位
個人		1位～3位	1位～3位	1位～3位

※団体戦ベスト8の4チームに敢闘賞の賞状を授与する。

1.2 参加申込

- (1) 申込期限 令和6年10月23日(水)
13:00より、千葉県武道館(千葉県総合スポーツセンター内)会議室において抽選会を実施し、組合せならびに試合順序を決定する。
- (2) 申込方法
千葉県小中学校体育連盟剣道専門部HPよりダウンロード(別紙の手順に従って)して下記①②③を作成し、それぞれ指示された方法で申し込むこと。
 - ①プログラム用申込み
必要事項を入力の上、メール送信にて登録する。
※外字を使用する場合には対応できない場合があります。関係生徒及び保護者へ必ず事前確認をお願いします。
※データをそのまま使用します。誤字・脱字には十分注意してください。
 - ②大会申込み
上記①「プログラム用申込書」を印刷し、学校長の職印を押印したものを所属支部専門部長に提出する。地域クラブ活動は代表者印を押印したものを抽選会に持参する。
 - ③オーダー表、個人戦出場者用短冊
各学校及び地域クラブ活動で印刷、作成し②と一緒に所属支部専門部長に提出する。地域クラブ活動は抽選会に持参する。
※参加承諾書、外部指導者、部活動指導員の申請は様式に従って作成し、②と同封してください。

1.3 その他

- (1) 本大会の結果により、次年度の県総体で次のようにシード権を与える。
 - ①団体戦は、準々決勝に進出した8チームにシード権を与える。準決勝に進出した4チームが所属する支部及び予選会は出場枠を1チーム増とする。
 - ②個人戦は、準決勝に進出した4名にシード権を与える。また、準々決勝に進出したベスト8の残り4名に4つのシードの内側の山からの抽選権を与える。準決勝に進出した4名が所属する支部及び予選会は出場枠を1名増とする。
- (2) 感染症対策については、国および(公財)全日本剣道連盟の対応に準じて実施する。